スカウト浄土
The Scout Jōdo

ボーイスカウト100年「より良き社会人を育てる」

浄土宗スカウト連合協議会
理事長　濱田智海

昨年（令和4年）は、ボーイスカウトが日本に創立されて100周年の記念すべき年でした。7月・8月は全国各地を会場に記念大会が開催され、スカウト達は自然の中で思いっきり行事を楽しんでいました。

11月26日には、東京渋谷の明治神宮会館にて日本連盟創立100周年記念式典が執り行われ天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、岸田総理大臣、永岡文部科学大臣やダイワハウス、セブンイレブン、ヤクルト等スカウト活動を支えていただいている日本国内の企業諸団体ご参席のもと、主催者側からは元経団連会長御手洗日本連盟総裁、スポーツ用品メーカーミズノの水野正人日本連盟理事長らが出席しました。天皇陛下は44年前からジャンボリー、ベンチャー大会、日本アグーナリー等にご参加くださり、「『ちかい』と『おきて』の実践、環境教育、防災教育など自然を友として親しむ心や能力を育むスカウト活動は大変意義深いもの」と発言なされ我々スカウト関係者にとっては力強いおことばでありました。

また、理不尽なロシアのウクライナ軍事侵攻による戦争で軍人に限らず多くの一般市民が傷つき命を失う事態から、すでに1年になり一刻も早く「平和」が戻ることを願うだけであります。

ボーイスカウトの目的は「幸福」と「平和」でありましょう。世界173の国と地域合わせて5,700万人以上のスカウト仲間たちが活動しています。スカウト活動が行われていない国は、アンドラ・中国・キューバ・北朝鮮・ラオスの5か国のみです。ロシア・ウクライナでもスカウト活動が行われており、世界中の国々とすべてのスカウトたちがひとつになれば戦争のない世界になると思います。

スカウト運動の創始者ベーデン・パウエル卿が遺された言葉に「幸福を得る本当の道は、ほかの人に幸福を分け与えることである。」とあります。

私たち浄土宗スカウトは研修会や菩提寺で日々「お念仏」を申すことを学びました。これからも浄土宗スカウトとして「ちかい」と「おきて」の実践を通して「幸福」と「平和」の実現に努力し、さらに「お念仏」を生活の指針として、しっかりとした心構えを持ち共に歩んでいきましょう。

弥栄

第十二回 仏教スカウト指導者研修会を終えて

浄土宗スカウト連合協議会理事　白馬龍毅

紅葉には少し早い10月8日から9日の一泊二日で、高野山大師教会本部にて日本仏教スカウト協議会主催による、「第24回仏教ガールスカウト研修会・第12回仏教スカウト指導者研修会」が行われ全国各地より各宗派のボーイスカウト・ガールスカウトの指導者45名が集いました。今回の担当宗派は高野山真言宗でした。

平野部では、まだまだ暑さが残る気候でしたが、高野山に上がるとかなり寒く、空気が澄んでいてマイナスイオンをいっぱいに感じさせていただくことができました。

テーマは「『いのちよ輝け』～大師みこころと共に～」と題して開催されました。最初に、「令和5年が弘法大師ご生誕1250年を迎える節目の年にあたり大師さまが7歳の時にその『御身を仏に捧げても多くの人々を救っていきたい』との御誓願を立てられ、今なお高野山の奥之院にて、生きとし生けるすべての衆生のために祈っておられます」との説明があり、今回の研修が実りあるようにと祈願しつつ、皆でお勤めをさせていただきました。

また研修では高野山参詣の意義やSDGsについて仏教スカウトとしての活動にどう繋げていけるかを考え、現状の課題及びこれからの在り方について研鑽させていただきました。

また、令和4年度は「第18回日本ジャンボリー」が開催されましたが、コロナ禍で分散開催であったため、各宗派がどのように対応したのかを情報交換させていただきました。

宿泊は高野山宿坊の普賢院でしたが、そこに納めてあります仏舎利等を拝観させていただくことができました。

二日目は、世界遺産マスターから高野山全体を歩いて回りながらご講義をいただき、高野山の各建築物の素晴らしさを改めて感じさせていただきました。奥之院までの墓地には法然上人の墓所があり浄土宗関係の参加者と少しの時間ですが、共にお念仏をあげさせていただくことができました。

今回の研修での経験がスカウト活動を通じて浄土宗スカウト連合協議会の発展に繋げていけるよう精進してまいります。

最後に、開催宗派高野山真言宗のスタッフの皆様、講師の方々、共に過ごさせていただきました皆様に感謝しご報告に代えさせていただきます。

合掌十念

第六十五回 浄土宗スカウト仏教章研修会報告

仏教章研修会　研修隊副長　塚原侑衣

浄土宗大本山増上寺において、令和4年3月27日から29日の2泊3日で第65回浄土宗スカウト仏教章研修会を開催いたしました。コロナ禍ではありましたが、6名のスカウトが参加してくれました。

研修会にあたり基本的な感染対策を実施し、事前に全員がPCR検査を受けました。

受講するスカウトは各自事前研修にて簡単な指導を受けてからこの研修に参集します。事前研修を踏まえ本研修では「釈尊伝とその教え」「宗祖の伝記とその教え」を学び、お勤めや別時念仏も実践しました。

限られた時間の中でしたが「宗教・信仰」を考え、真剣な眼差しで講義を聴き、「仏教とは」「浄土宗とは」「法然上人の教えについて」等を安静俊祐、東海林良昌両師から学び、最初は自信なさげに小さな声でお称えしていたお念仏も、研修が進むに連れて大きな声でしっかりお念仏をお称えするようになっていきました。参加スカウトの感想の中に「『南無阿弥陀仏』のこのお念仏こそが1番大事と知ってから、心の底からお念仏をすることができました」とあり、その気持ちがお念仏をお称えする自信・声の大きさに繋がったように感じます。さらに研修では初めて別時念仏で100礼の礼拝をしました。

研修2日目の夜には、3階道場の阿弥陀様の下で、仏の子として誓願を立てていただき明るく・正しく・仲良く日々の生活を送れるよう、この研修でもっとも大切な儀式である帰敬式が行われました。帰敬式を受けたスカウトの感想を紹介します。

「元々、浄土宗を含めた宗教にはあまり関心がある方ではありませんでしたが、祖父などが亡くなり法事等宗教行事に出席する機会が増えたこともあり次第に関心を持つようになりました。今まで仏教はどこか遠い存在のように感じられ、またどこか堅苦しいイメージがありました。日本人は無宗教と言われることがありますが、それはただ信仰する宗教がないわけではなく、宗教の理解が足りてないのではないかと思いました。今回の帰敬式を終えて、三宝に帰依し、明るく正しく仲良く日々の生活を送っていきたいと心から思いました。終わった後のこの感想文を書くまでの時間は言葉では表現しにくいですが、とても清らかな気持ちになり、とても貴重な体験をさせて頂けたなと思います。毎日、明るく正しく仲良く、また東海林さんの仰っていたように今自分がなぜそれをしているのか考えながら過ごしていきたいと思います。」

最後にこの研修会を開催するにあたり、増上寺様をはじめ、携わっていただきましたたくさんの方々に深く感謝し、ご報告とさせていただきます。

栄誉を讃えましょう

浄土宗仏教章授与スカウト
（令和４年３月16日～令和５年２月10日）

令和５年２月10日作成

浄土宗承認	氏　名	団		寺院名	教導職
R4.3.16	牧田　朋子	枚方	8	浄土院	真田　琢也
R5.2.9	森川　弥音	磯城	1	浄照寺	白馬　龍毅
R5.2.9	大垣　海音	生駒	4	浄照寺	白馬　龍毅

第18回日本スカウトジャンボリー信仰奨励活動報告

ボーイスカウト日本連盟創立100周年記念の第18回日本スカウトジャンボリーはコロナ禍の中、分散開催されました。

信仰奨励はジャンボリー期間中の必須プログラムにはなりましたが、各教宗派がそれぞれの現地に赴いてプログラムを提供することが困難となり、18NSJのために開設されたアプリに各教宗派が教えを掲載し、リンクを張って自身の信仰奨励エリアへ誘うようにしました。

参加したのは、神道・天台宗・浄土真宗本願寺派・高野山真言宗・浄土宗・曹洞宗・立正佼成会・日本基督教団・天理教です。

浄土宗は、信仰奨励動画3本を制作し、その動画を見たことを報告してくれたスカウトに記念品を送りました。

現在でも当会ホームページでその動画はご覧いただけますので、スカウトの信仰奨励にお役立てください。

1、信仰奨励章講話
（出演　濱田智海）

2、浄土宗のおつとめ
（出演　安静俊祐）

3、仏教章（浄土宗）取得に向けたメッセージ
（出演　東海林良昌）

https://scout.jodo.or.jp/index.php/movie/

ジャンボリー期間中に修了し、記念品を送付したスカウトは76人でした。今後はいかにして現場の隊長に信仰奨励の取り組みについて広報するかという課題が見えてきましたので、次回に生かしていきたいと思います。

浄土宗開宗850年をみんなで祝おう！

当会では、浄土宗開宗850年慶讃事業実行委員会を組織し、左記の事業を進めてまいります。どうぞ今からご予定ください。

日時　令和7年3月29日（土）
15時～20時頃を予定

場所　大本山増上寺（予定）

参加対象　会員と所属団、過去仏教章研修会参加スカウトおよびスタッフ、過去指導者研修会参加者

行事内容　帰敬式・式典・講演会・懇親会・記念品制作等

信仰奨励パネルシアターのご活用を！

信仰奨励章取得のためのアンノウンスカウトとアンノウンソルジャーのパネルシアターセットの貸出用があります。詳細は事務局へ。

今年度　主な行事予定

■総会のお知らせ

令和5年度年次総会は左記のとおり開催します。現地参加、リモート参加両方できるように考えておりますので、どうぞ、ご予定をお願いします。

日時　令和5年5月19日（金）
午後14時～16時

場所　宗務庁東京第2会議室

■令和5年度指導者研修会

長野教区で担当していただき、善光寺大本願にて研修する方向で検討いただきます。令和5年11月頃を予定しますのでぜひご参加ください。

■第67回仏教章研修会

第67回仏教章研修会は、左記での開催を予定しています。

日程　令和6年3月27日（水）～29日（金）

場所　大本山増上寺（予定）
総会での審議で変更することがあります。

令和4年度広報掲載報告

◆宗報（和合）
・6月号（仏教章研修会報告）
・7月号（総会報告）
・2月号（理事会報告、仏教章研修会開催案内、仏教章事前研修のお願い）

◆お知らせチラシ
・宗報2月号に同封発行

◆メールニュース
・№54～56を配信

※メールニュースの配信および会員向けメーリングリストに登録希望の方は、事務局まで。

スカウト浄土
（第四十二号）
■発　行／令和五年三月二十日
東京都港区芝公園四―七―四
浄土宗宗務庁社会部内
浄土宗スカウト連合協議会
■URL：https://scout.jodo.or.jp
■e-mail：scout-info@jodo.or.jp
■編集者／巖　谷　勝　正
■印　刷／小竹印刷㈱